

普及項目	養殖・流通
漁業種類等	養殖
対象魚類	マガキ
対象海域	八代海

## 県南地区でのマガキ養殖指導及び広域連携の取り組み

県南広域本部水産課・木下 裕一

### 【背景・目的・目標（指標）】

八代海では、アサリ資源の減少、ノリ養殖の不振、漁船漁業における水揚量の減少等により漁業者の経営は厳しい状況にある。このような中、県南地区の5漁協地先では、新たな収入源として、マガキの養殖に取り組んでいる。そこで、漁協及び生産者に対してマガキの養殖管理やコスト削減に係る取組みを指導することにより、マガキ養殖の安定生産と漁家収益の向上を図ることを目的とした。今年度は、マガキ養殖生産者間による技術交流、課題共有のための意見交換する機会を設定することを目標とした。

### 【普及の内容・特徴】

#### （1）マガキの成育調査及び養殖管理指導

令和4年（2022年）10～11月、5漁協の各地先の生産者及び関係者によるマガキ成育調査が行われ、その現地指導を実施したほか、マガキの生残個数及び殻付重量から重量別組成を算出し、過去の結果と比較した資料としてまとめ、漁協及び生産者に情報提供した。（図1に鏡町漁協の事例を示す）

#### （2）マガキ養殖生産者間による意見交換会の開催

令和4年（2022年）11月、生産者11名及び関係機関担当者10名（計21名）が参加し、意見交換会を行った。内容は、地先の特性に応じて生産者が考える「わたしのマガキ養殖」をテーマに、各地先における養殖の現状を踏まえ、生産者自身が目指す姿（目標）についての報告と、それを実現するための問題点などを他の生産者や関係機関等に質問する形式とした。

### 【成果・活用】

#### （1）マガキの成育調査及び養殖管理指導

夏季、不知火海で大規模に発生した赤潮により成育への影響が心配されたが、概ね順調な成長が確認でき、今漁期の生産見通し等に活用された。

#### （2）マガキ養殖生産者間による意見交換会の開催

漁場環境、養殖方法、販売事情などについて意見交換し、その内容は、質問ごとにとりまとめ、関係者と共有することができた。（表1、図2）今後は、更なる生産者間の連携・交流の促進と地先特性に応じた養殖指導に繋げていく。

### 【達成度自己評価】

5 十分に達成され、目標（指標）を上回る成果が得られた（101%以上）

鏡町漁協養殖マガキの成育調査の概要

調査日\項目	ロープ本数	養殖水深	調査個数①	活貝個数②	死貝個数	②/①
R1.10.11	5	0.4-4.2m	1,220	383	837	31%
R2.9.30	5	0.4-4.1m	862	328	534	38%
R3.10.14	5	0.4-4.3m	963	469	494	49%
R4.10.14	5	0.6-4.6m	1,315	849	466	65%

調査日\サイズ	極小 (30g以下)	豆 (30-40g)	小 (40-50g)	並 (50-80g)	大 (80g以上)	合計推定 現存量
	R1.10.11	0.8 5%	1.7 10%	2.5 14%	8.3 48%	
R2.9.30	1 8%	1.7 13%	2.6 20%	6.8 53%	0.8 6%	12.9
R3.10.14	2.6 17%	3.5 22%	3.6 23%	4.4 28%	1.5 10%	15.6
R4.10.14	4.2 14%	5.6 18%	6.5 21%	12.5 40%	2.3 7%	31.1

上段 推定現存量 (t)

下段 合計現存量に対する割合 (%)

概要

- ・筏から垂下ロープ1本を採取し、合計5本分のマガキの成育を調査
- ・調査した全個数に対する活マガキの割合は、65% (対前年比+16%)
- ・推定現存量<sup>\*</sup>は、31.1<sup>t</sup> (対前年比+15.5<sup>t</sup>)
- ※垂下ロープ数4、160本 (対前年比+213本) に換算したもの  
(参考) 漁期終了後の養殖マガキ水揚量 R1: 10.2<sup>t</sup>、R2: 4.0<sup>t</sup>、R3: 8.3<sup>t</sup>



鏡町漁協生産者による養殖マガキ成育調査の様子 (R4.10.14)

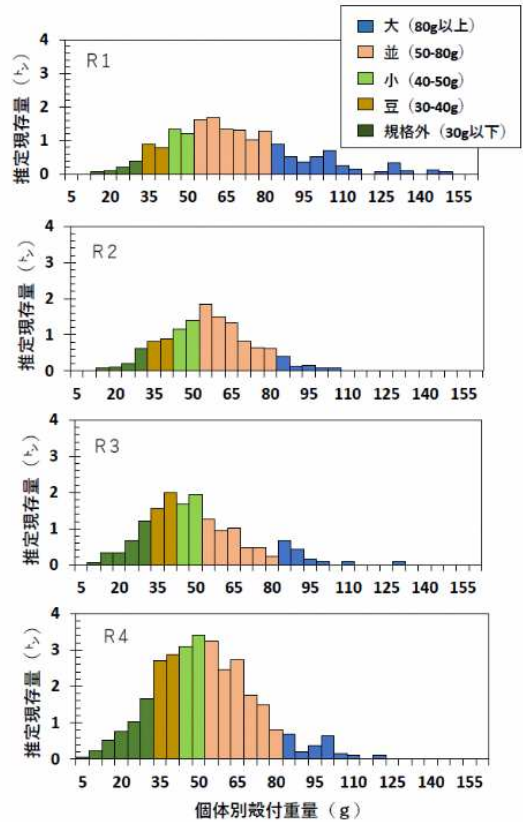


図1 マガキの成育調査の概要 (鏡町漁協)

表1 マガキ養殖に係る意見交換の内容

所属漁協 生産組織	質問内容
水俣市漁協 マガキ部会	3~4年前から、袋湾の夏季水温が30 超の日が多くなり、成育への影響を心配しています。同湾は年間通して、餌料環境もよくない状況です。皆さんが養殖している地先の漁場環境についてお尋ねします。
津奈木漁協 カキ養殖部会	例年、マガキの身入りが遅く、シーズン後半からしか出荷販売できず、在庫(殻付き)が残ることが多い状況です。在庫(特に小サイズ)が発生した場合の皆さんの対処法をお尋ねします。
芦北町漁協 カキ部会	道の駅(でこぼん)近くに設置したカキ小屋や町内外の飲食店等でマガキを販売しています。生産が不調な時、飲食店からの注文に対応できない場合があります。そのような場合の皆さんの対応をお尋ねします。
鏡町漁協鏡 イスター生産部会	孟宗竹を購入して養殖筏を製作していますが、その購入に苦慮しています。皆さんが使用されている養殖筏の材質とその調達方法についてお尋ねします。



図2 マガキ養殖生産者  
意見交換会の様子